

令和7年5月24日

令和6年度事業報告書

学校法人 天王寺学館
理事長 富永 桂多

令和6年度の本学館の事業実績を次のとおり報告いたします。

1. 法人の概要

(1) 設置する学校・学科

- ① 天王寺学館高等学校 単位制・通信課程 総合学科
- ② 関西外語専門学校 国際文化専門課程
英語・国際ビジネス学科、日本語教員養成学科、日本語応用
学科、アジア語文ビジネス学科、高度国際英語学科、
日本語総合学科、日本語学科、日本語専攻学科、
国際高等課程 国際教養学科
教養一般課程 予備校科

(2) 学生数の状況（令和6年5月1日現在）

- ① 天王寺学館高等学校 764名
- ② 関西外語専門学校 652名

(3) 役員の概要（令和6年5月1日現在）

役員数 理事7名（定数6名～9名） 監事2名（定数2名～3名）

(4) 教職員の概要（令和6年5月1日現在）

- ① 天王寺学館高等学校 教員 44名 事務職員 5名
- ② 関西外語専門学校 教員 129名 事務職員 24名

2. 事業の概要

寄附行為の変更による 関西外語専門学校 専門課程の学科名称変更等、日本語課程学生納付金及び高等課程の入学金の変更、天王寺学館高校では、「部類、系列、附帯教育事業のコース整理」、「教育課程表の変更」、「修業年限、在籍年数の制限」、「学外単位等の認定」、「休学・復学について」の変更を4月より実施した。また、私立学校法の改正に伴う寄附行為変更の届け出は年度内におこなっている。阿倍野キャンパス本館 LED改修を実施した。

質の高い教育の場の提供に際して、教職員不足は深刻な社会問題になっているが、当法人も同様である。

学生・生徒数は、令和6年5月1日現在1,416名、前年度同日比31名増加した。高等学校は募集活動の強化等により40名増加したが、専門学校は、専門課程は回復傾向である、日本語課程及び高等課程は教育水準の確保等の理由により9名の減少となった。

【天王寺学館高等学校】

生徒数は増加している。地道な広報活動の努力が実り転入生も増えている。また、通学部比率が上昇。卒業率も向上している。開校来の本校の歩みが着実に功を奏して多くの生徒に必要なとされる学校となってきたことの表れであり、「血の通った教育の場」の理念を大切に、生徒を思いやる教育活動を実践し、社会に貢献する高校でありたい。

【関西外語専門学校】

(1) 専門課程

広報活動を強化し、学生数は増加傾向であるが、まだ回復ではない。留学専攻の学生の様々な理由により留学できないケースもある。個別での対応を更に増加させる予定である。就職内定実績は高水準を維持しており、貿易・物流、ホテル、航空の実績があり、その教育が最適な学校であることを学生募集にも繋げていきたい。

(2) 専門課程 日本語学科

入学希望者は増加したが、退学者の減少により、10月入学者を抑制している。募集は引き続き好調であり、また、卒業後の進路は日本での就職が増加傾向にある。予定していた常勤教員の採用は充足出来なかったが、日本語教育機関の告示基準に基づき、次年度より教員の増員は進捗している。

(3) 高等課程

海外からの編入の問合せが増加している。海外研修は、1年生は台湾、2年生対象は、オーストラリアとイギリスの二手に分かれて語学研修・ホームステイを体験し、将来につながる異文化体験・英語力実践・コミュニケーション力の養成となった。卒業生の進路は、日本の大学進学のみならず、海外大学への留学、海外移住予定者等、インターナショナルハイスクールらしい多彩な進路となっている。

3. 財務の概要

(1) 決算の概要

(1) (単位千円)

資金収支計算書		事業活動収支計算書		貸借対照表	
学生生徒等納付金収入	959,322	学生生徒等納付金	959,322	固定資産	2,129,760
手数料収入	15,499	手数料	15,499	流動資産	798,575
寄付金収入	727	寄付金	727	資産の合計	2,928,335
補助金収入	143,738	補助金	143,738	固定負債	175,599
受取金利息・配当金収入	411	付随事業収入	18,624	流動負債	372,566
付随事業・収益事業収入	18,624	雑収入	60	負債の合計	548,165
雑収入	60	教育活動収入計	1,137,970	基本金	3,244,464
借入金等収入	39,800	人件費	618,119	繰越収支差額	△ 864,294
前受金収入	315,751	教育研究費	289,982	純資産の部合計	2,380,170
その他の収入	187,525	管理経費	116,543	負債及び純資産の部合計	2,928,335
資金収入調整勘定	△ 351,936	徴収不能額等	9,379		
前年度繰越支払資金	748,818	教育活動支出計	1,034,023		
収入の部合計	2,078,339	教育活動収支差額	103,947		
人件費支出	607,357	受取利息・配当金	411		
教育研究経費支出	216,225	その他の教育活動外収入	0		
管理経費支出	110,999	教育活動外収入計	411		
借入金等利息支出	1,391	借入金等利息等	1,391		
借入金等返済支出	37,060	その他の教育活動外支出	0		
施設関係支出	0	教育活動外支出計	1,391		
設備関係支出	4,926	教育活動外収支差額	△ 980		
資産運用支出	101,502	経常収支差額	102,967		
その他の支出	224,967	資産売却差額	0		
資金支出調整勘定	△ 14,657	その他特別収入	0		
翌年度繰越支払資金	788,569	特別収入計	0		
支出の部合計	2,078,339	資産処分差額	0		
		その他特別支出	0		
		特別支出計	0		
		特別収支差額	0		
		基本金組入前年度収支差額	102,967		
		基本金組入額合計	△ 40,984		
		当年度収支差額	61,984		
		基本金取崩額	0		
		翌年度繰越収支差額	△ 864,294		
		事業活動収入計	1,138,381		
		事業活動支出計	1,035,414		

(2) その他

《役員賠償責任保険契約の状況》

対象の役員： すべての役員

契約の概要： 契約先 東京海上日動火災保険株式会社
保険期間 1年間
支払限度額 3億円（保険期間中総支払限度額）

以上